

## SDGs 達成に向けた宣言書

令和4年2月20日

所在地 千葉県市川市本塩18番7

プリンスハイツ行徳503

名称:Empathy

代表者:中村昌子<sup>よし</sup>

当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に貢献することを宣言します。

### 1 関係するSDGs目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

① 貧困 1 貧困をなくそう	<input type="checkbox"/>	② 飢餓 2 飢餓をゼロに	<input type="checkbox"/>	③ 保健 3 すべての人に健康と福祉を	<input type="checkbox"/>	④ 教育 4 質の高い教育をみんなに	<input type="checkbox"/>
⑤ ジェンダー 5 ジェンダー平等を實現しよう	<input type="checkbox"/>	⑥ 水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に	<input type="checkbox"/>	⑦ エネルギー 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<input type="checkbox"/>	⑧ 成長・雇用 8 働きがいも経済成長も	<input type="checkbox"/>
⑨ インノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	<input type="checkbox"/>	⑩ 不平等 10 人や国の不平等をなくそう	<input type="checkbox"/>	⑪ 都市 11 住み続けられるまちづくりを	<input type="checkbox"/>	⑫ 消費・生産 12 つくも責任 つかう責任	<input type="checkbox"/>
⑬ 気候変動 13 気候変動に具体的な対策を	<input type="checkbox"/>	⑭ 海洋資源 14 海の豊かさを守ろう	<input type="checkbox"/>	⑮ 陸上資源 15 陸の豊かさも守ろう	<input type="checkbox"/>	⑯ 平和 16 平和と公正をすべての人に	<input type="checkbox"/>
⑰ 実施手段 17 パートナリシップで目標を達成しよう	<input type="checkbox"/>						

### 2 SDGs 達成に向けた経営方針等

社名「Empathy」は「共（響）感」という意味です。超高齢社会日本で、分断を乗り越え、人と人が支え合う、「誰ひとり取り残されない No one will be left behind」、「働きがいのある人間らしい仕事 decent work ができる」社会を目指すには、誰もが心身ともに健康であることが第一です。喪失の深い哀しみを抱え、独りで苦しんでいる方の「レジリエンス（回復する力・立ち直る力）」に寄り添うのが「グリーンケア」です。「グリーンカウンセリング」や「ペットロスカウンセリング」他、「ワンウェルフェア啓発講座（人間と動物と環境が密接に関係していて相関関係にあるという概念）」を、他業種の皆さまと連携しながら開催、千葉県内のSDGs活動の推進に貢献していきたいと願っております。